

令和七年度 学校評価アンケート 結果

(R7.10月実施→R8.2月実施)

HP 掲載用

質問項目	R7 児童生徒結果			R7 保護者結果			R7 教師結果		
	10月	2月	推移	10月	2月	推移	10月	2月	推移
1.あなたは、学校が楽しいですか。	3.65	3.62	▲ 0.03	3.42	3.44	0.02	3.34	3.34	▲ 0.00
2.あなたは、朝の会で今日のめあてや目標を話し、帰りの会で振り返ることができますか。	3.23	3.31	0.08	3.03	3.01	▲ 0.02	2.80	2.95	0.15
3.あなたは、自分から分かる・できるようにしたい思いをもち、進んで学習に取り組むことができましたか。	3.41	3.46	0.05	2.97	2.96	▲ 0.01	2.74	2.82	0.07
4.あなたは、自分の考えや思いを仲間や先生に進んで伝えることができますか。	3.41	3.44	0.03	2.84	2.95	0.11	3.03	2.89	▲ 0.13
5.あなたは、自分から進んで家庭学習に取り組んでいますか。(塾や習い事を除く)	3.10	3.08	▲ 0.02	2.86	2.83	▲ 0.04	2.34	2.50	0.16
6.あなたは、進んで本を読みますか。	2.76	2.91	0.15	2.43	2.52	0.08	2.71	2.87	0.15
7.あなたは、学校や家庭で学習のためにタブレットを使うことができますか。	3.52	3.57	0.05	2.70	2.79	0.09	2.91	2.82	▲ 0.10
8.あなたは、タブレットを使う時にルールや約束を守って使うことができますか。	3.71	3.66	▲ 0.06	2.95	3.04	0.09	2.60	2.61	0.01
9.あなたは、自分のよい所を分かっていますか。	3.17	3.19	0.02	2.92	3.04	0.12	2.89	2.87	▲ 0.02
10.あなたは、仲間のよい所を見つけ、仲良く生活していますか。	3.60	3.70	0.09	3.35	3.40	0.05	3.29	3.18	▲ 0.10
11.あなたは、自分のやくわりや係活動などに自分から進んで取り組んでいますか。	3.68	3.64	▲ 0.04	3.49	3.41	▲ 0.08	3.14	3.18	0.04
12.あなたは、いじめはどんなことがあってもいけないことだと分かり行動できていますか。	3.82	3.85	0.03	3.55	3.59	0.04	3.37	3.34	▲ 0.03
13.あなたは、困ったことや心配なことがあったら先生や家の人などに相談していますか。	3.53	3.55	0.01	3.05	3.17	0.12	3.23	3.24	0.01
14.道徳の時間は、自分の姿を見つめるよい時間となっていますか。	3.45	3.52	0.08	2.99	3.11	0.12	3.03	3.08	0.05
15.あなたは、あたたかい言葉で(相手がいやな気持ちになる言葉を使わず)仲間にやさしくできていますか。	3.58	3.62	0.05	3.15	3.23	0.07	2.97	3.00	0.03
16.先生は、あなたのよい所や頑張っているところを見つけてくれていますか。	3.60	3.62	0.02	3.38	3.42	0.04	3.46	3.34	▲ 0.12
17.あなたは、授業が楽しくて分かりやすいと思いますか。	3.47	3.47	▲ 0.01	3.15	3.23	0.08	3.09	3.00	▲ 0.09
18.あなたは、家で学校の様子について話しますか。	3.32	3.34	0.02	3.29	3.38	0.08	3.37	3.29	▲ 0.08
19.あなたは、友だちや家族、地域の人に進んであいさつをしていますか。	3.43	3.44	0.01	3.03	3.07	0.04	2.66	2.68	0.03
20.あなたは、早寝・早起・朝ごはんなどの健康に気を付けて生活していますか。	3.30	3.28	▲ 0.02	3.07	3.10	0.03	2.89	2.74	▲ 0.15
21.あなたは、交通安全や迷惑行為をしないなどの社会生活上のルールを守って登下校ができていますか。	3.88	3.86	▲ 0.02	3.52	3.60	0.08	3.14	3.08	▲ 0.06
22.あなたは、ボランティア活動に進んで参加していますか。	2.37	2.52	0.16	2.32	2.34	0.02	2.86	2.71	▲ 0.15
23.あなたは、地域の活動に進んで参加していますか。	2.57	2.68	0.11	2.39	2.40	0.01	3.06	2.87	▲ 0.19

赤字は 0.1 以上の数値上昇 青字は 0.1 以上の数値下降

令和七年度 学校評価アンケート結果とまとめ

全体の傾向

10月と2月のアンケート結果の比較より、児童生徒・保護者ともに多くの項目で数値が向上している。

児童生徒

- 全ての質問項目に対して大きな低下は少なく、全体的に安定し向上傾向にある。
- 特に向上が大きい項目
 - ⑥読書 (+0.15)
 - ⑩仲間のよさ (+0.09)
 - ⑭道徳 (+0.08)
 - ⑳ボランティア (+0.16)
 - ㉓地域活動 (+0.11)

人間関係・道徳性・
地域意識の伸び

保護者

- 若干ではあるが多くの項目で上昇傾向にある。
- 特に向上が大きい項目
 - ④自分の考えを伝える (+0.11)
 - ⑨自己理解 (+0.12)
 - ⑬相談 (+0.12)
 - ⑭道徳 (+0.12)

心の成長、自己肯定感、
学校の相談体制への評価が向上

教職員

学習面の改善の一方、
主体的発信、地域連携に課題感

- 向上している項目
 - ②目標と振り返り (+0.15)
 - ⑤家庭学習 (+0.16)
 - ⑥読書 (+0.15)
- 低下している項目
 - ④思いを伝える (▲0.13)
 - ⑯よさを認める (▲0.12)
 - ㉒ボランティア (▲0.15)
 - ㉓地域活動 (▲0.19)

成果

- 人間関係・安心感の充実
「いじめはどんなことがあってもいけない」
「仲間のよい所を見つける」「あたたかい言葉を使う」
⇒児童生徒が安心して生活できる環境が定着していると考えられる。
- 道徳教育・振り返り活動の充実
「道徳の時間の充実」「朝の会・帰りの会での毎日の目標設定と振り返り」
⇒日々の積み重ねが、自己理解や相談行動の向上にもつながっている。
- 読書活動の成果
「進んで本を読む」が児童・教師ともに向上している。
⇒学校としての読書推進の取組が成果を上げている。
- 相談体制の安定
「困ったときに相談できる」は保護者の回答も上昇。
⇒今後も児童生徒の話しやすい相談しやすい学校体制を築く。

課題

- 自分の考えを伝える力
児童生徒の意識は向上している。
今後は、発表や発言の「量」ではなく、「質」にこだわって行く必要があり、「自分の考えを深める力」「根拠をもって表現する力」の育成が必要になってくる。
- 家庭学習・生活習慣
家庭学習については児童意識に大きな変化はないが、教師評価は向上。一方で、早寝・早起きなどの生活習慣はやや低下。家庭との連携を密にする必要がある。
- 地域活動・ボランティア
委員会主催のボランティア活動が増えてきている。そういった環境の活用を校内でも意識する。児童生徒が主体性をもって継続して行うことができるよう学校と保護者からの働きかけが大切である。

今後に向けて

学校評価アンケート結果から考察した次年度の方向

- 「伝える力」の育成強化（話し合い活動・理由や根拠を大切にされた発言・振り返りの質向上）
- 引き続き安心して過ごせる学校として、児童生徒のよさの共有
- 地域活動の学びの価値づけ（振り返り・発信の充実）

今年度は、安心・人間関係・道徳面において安定した成果が見られた。一方で、児童生徒の主体的な活動の推進や、授業での発言を含め、自分の考えや意見を自分なりに表現する力は弱い。校内での教師による授業改善、また、地域や保護者の方々との協力を密にして、家庭・地域・学校で子どもたちを育みたい。

27. 何かお気づきのことや担任、学校へお伝えしたいことがあれば、お書きください。

様々なご意見をご記入いただき、ありがとうございました。

頂いたご意見やご質問については、分類をして以下に回答を掲載させていただきました。

なお、児童生徒の様子について、前向きに活動に取り組んでいる等、お子様がご家庭や保護者との会話の中で学校生活を楽しいと感じることがあるなど、学校としてありがたいご意見も多くいただいております。今後とも、頂いたご意見を大切に、ご家庭との連携を大切にして学校教育を進めていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

学校行事等について

- ホームページに年間行事計画を掲載しております。行事の日時や日程については、感染症の対応等により予定を変更する場合があります。その際はできるだけ早くお伝えできるようにしますのでご理解とご協力をお願いします。
- 運動会の実施方法や内容については、今後検討していきます。

学習や授業、活動について

- 学級担任、教職員への労いや感謝の言葉を複数頂きました。ありがとうございました。引き続き、楽しみで明日も来なくなる学校づくりに教職員一同、努めてまいります。
- 児童生徒の学習についての意識は様々です。当然、得意や不得意な児童生徒も様々です。各児童生徒の進度や理解に合わせた問題を実施したり、仲間と共に学びあう時間を設定したりするなど、仲間と共に活動する中で児童生徒が様々な力を育む学校教育を進めています。
- 学校では、他の児童生徒と比べる「相対評価」ではなく、児童生徒一人一人が学習目標にどれだけ到達できたかを見る「絶対評価」で成績をつけています。そのため、人数の割合等で評価が決まることはありません。一人一人の到達度や努力の成果を大切にして評価しています。
- 定期テストの実施に関して、期日の連絡はもちろんのこと、日課についても同じ時期に実施学年共通で伝えるようにしていきます。
- お子様が積極的に授業に参加するようになったとのご意見は大変学校でもありがたく受け止めています。ご家庭のご理解やご協力があるからこそのもので、今後ともよろしくをお願いします。
- 学年で実施する活動においては、学級間で差が出ないように配慮して実施するようになっています。今後も、学級間で相違がないように今以上の検討や配慮をしていきたいと考えています。
- 1・2年生の学級につきましては、学校生活への適応や基本的な生活習慣の定着、安全面への配慮など、発達段階に応じた支援が特に必要であることから、担任の他にアシスタントを配置しておりますが、高学年や後期課程の学級への同様の配置は予定しておりません。学年の実態に応じて教職員全体で支援・見守りを行っています。
- アンケートでご指摘いただいた、容姿に関する発言や相手を傷つける言葉については、重く受け止めております。今後、学級や学年で相手の気持ちを考えた言動やひとつひとつの言葉の大切さについて継続的に指導し、我々教師も注意深く見守っていきたくと考えています。

タブレットの使用方法について

- 端末で使用できるアプリや閲覧できるサイトには制限がかかっています。しかし、制限の枠を超えて学習に必要なサイトへのアクセス等については、ご連絡いただきましたら、関係機関の方で制限をかけるなどの対策をしています。そういう場面がありましたら、学校へ連絡を頂き、対応をさせていただきます。
- タブレットの扱い方の説明については、北方町教育委員会より指定の文書を用いて児童生徒には毎年4月に説明しております。ご家庭でも確認をお願いします。

部活動について

- 児童生徒が健やかに部活動に参加できるように、可能な限り、平日の部活動の時間を設定しています。
- 部活動及びジュニアクラブ活動の指導や運営に関しては、様々な考え方やご意見があると伺っております。部活動及びジュニアクラブ活動は、生徒の健全な成長を第一に、学校・保護者（育成会）・指導者（社会人コーチ）が互いに尊重し合いながら進めていくことが大切です。話し合い等において方針等を検討していただけるとよいと思います。